

# 連携いいわい

平成 29 年 1 月

第 14 号

岩手県立磐井病院

## 「岩手県立病院等の経営計画（2014年-2018年）」 における磐井病院の状況

事務局長 菅原 朋則

この経営計画は、県医療局において、医師不足等の限られた医療資源の中で、県民に良質な医療を持続的に提供するため、他の医療機関との役割分担と連携をより一層進め、安定した経営基盤の確立の実現に向けた方策を明らかにするため策定されたものです。

当該経営計画において、磐井病院をはじめとした、県立基幹病院が担うべき役割と機能については、大きく次の3項目となっております。

- ① 圏域の基幹病院としての機能を担い、二次救急医療や、がん治療、緩和ケア、周産期医療等の高度・専門医療を行う。
- ② 地域医療支援病院機能を充実し、介護、福祉等との連携を強化する。
- ③ 医師や医療技術者等の研修・養成支援を通じた人材育成を行う。

以上の当院が担うべき役割と機能のうち、①救急患者数の状況、②がん治療関係、③周産期関係、④各種研修会等の開催関係の4項目について、平成27年度の実績等をお知らせいたします。

### ①救急患者数の状況について

1日当たりの平均救急患者数は37人で、前年度と比較し3人の減少となっております。地域別等患者数の割合を見ると、多い順に、西磐井地区68%、東磐井地区18%、宮城県栗原市5%、奥州市3%、他都道府県3%、その他宮城県2%、その他県内1%となっております。

### ②がん治療関係について

外来化学療法の実施件数2,007件（対前年度比46件減少）となっております。また、緩和医療関係では、緩和ケア病棟の1日平均入院患者数が17人（対前年度比3人の増）、がん性疼痛緩和指導料算定件数362件（対前年度比3件の増加）、がん患者指導管理料算定件数469件（対前年度比146件の増加）となっております。

### ③周産期関係について

27年度の分娩件数は640件（対前年度比43件の増加）で、うち時間外分娩件数246件（対前年度比138件の増加）、深夜・休日分娩件数245件（対前年度比63件の増加）、帝王切開件数170件（帝王切開率26.6%、対前年度比7件の増加）となっております。

### ④各種研修会の開催状況について

医療関係者向け研修として、「一関地域の医療従事者向け研修会」を全32回、「緩和ケア医療従事者研修会」、「医療系学生対象の多職種連携教育『いいわいIPE』」を各1回開催しました。また、地域市民向けのものとして「どこでも医療講座」を全13回開催しました。



## 【目次】

### ◆「岩手県立病院等の経営計画（2014～2018）」

磐井病院の状況…P.1

### ◆総合診療科開設について…P.2

### ◆臨床工学技術科の紹介…P.2

### ◆医療と介護の連携連絡会議…P.3

### ◆小児科救急医療セミナーを終えて…P.3

### ◆新任医師の紹介…P.4

### ◆紹介・逆紹介率の状況…P.4

# 総合診療科開設について

当院において、**平成29年1月より新たに『総合診療科』の外来を開設しました**のでお知らせいたします。

診療日・対象患者等は下記のとおりですが、主に診療科を特定できないような症状・疾病の初期診療を担当し、専門診療科への橋渡しの役割を担います。

地域の先生方におかれましては、該当症例の患者様の御紹介につきまして御高配いただきますようお願いいたします。

## 1. 診療日程等

○**毎週木・金曜日 午前**（受付8:30～11:00、外来AU-B）

○**完全予約制**（他科と同様に診療情報提供書を添付し、事前にFAX予約願います）

## 2. 担当医

院長 加藤 博孝（総合診療科長兼務）

## 3. 対象疾患等

- 診療科を特定できない症状・疾患の患者様
- 複数の健康問題をもった患者様
- 禁煙外来（外科から総合診療科に変更となります）
- 予防接種（小児以外の不定期なもの）
- ほか、感染症分野、慢性疼痛（原因のわからない痛み）、ヘルニア、肛門疾患、がんに関する相談（セカンドオピニオン以外のもの）など



# 臨床工学技術科の紹介

## 臨床工学技術科 高山 秀和



臨床工学技士という職種はあまり聞きなれないかと存じますので簡単にはございますが臨床工学技士の紹介を致します。臨床工学技士は1987年に制定された国家資格で医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする医療機器の専門医療職種です。院内では医師をはじめ、看護師、放射線技師等と共に医療機器を用いたチーム医療の一端を担っております。また、医療系資格の中で唯一、業務指針に保守点検という言葉があることから「いのちのエンジニア」とも呼ばれています。両磐地域では岩手県

立磐井病院、岩手県立千厩病院、西城病院、岩手クリニック一関、一関病院、国立病院機構岩手病院で臨床工学技士が勤務しております。

続いて岩手県立磐井病院臨床工学技術科の紹介を致します。現在磐井病院には5名の臨床工学技士が勤務しております。主な業務内容は血液透析、心臓カテーテル業務を始めとする臨床業務、各種医療機器の保守管理、医療機器に関連する安全啓蒙活動、365日24時間の待機体制による救急医療対応を行っております。当科では両磐地域の医療に少しでも貢献できるよう研鑽してまいりますので今後ともよろしくお願ひ致します。岩手県立病院に勤務する臨床工学技士のユニフォームはえんじ色です。院内で見かけた際はお気軽にお声掛け下さい。



（公社）日本臨床工学技士会のマスコットキャラクターの「シープリン」

## 医療と介護の連携連絡会議

第1 神経内科長 川守田 厚

一関市医療と介護の連携連絡会研修会が平成 28 年 11 月 6 日に一関保健センターにて開催されました。この会は 1 年に数回行われているがその中の 1 回を昨年より磐井病院が担当しています。

昨年は認知症をテーマに研修会が開催されました。今回は『歩ける幸せをいつまでも一高齢者の骨折について』をテーマに開催し、当日は約 120 名の聴衆が参加し、会場には介護用品の展示コーナーが設置されました研修会では 5 題の講演が行われ、まず初めに福島県喜多方市のあきもとクリニック院長の秋元登志夫先生に「骨粗鬆症と骨折」という演題で、ロコモティブシンドロームの話織り交ぜながら解りやすい内容で講演をしていただきました。

磐井病院神経内科からは「転倒と骨折」、岩手病院からは骨折患者の運動の仕方を、実演を織り交ぜながら「高齢者の転倒～手術後のリハビリテーションについて～」という演題で発表していただきました。

介護老人保険施設やまゆりには「生活の中での転倒予防」の演題で、家具の置き場所や床の段差の利用法など、家庭内での転倒予防について発表していただきました。

一関病院からは「栄養改善から行う骨折予防」の演題で、骨に良い食材、骨に悪い食べ合わせなどを講演していただきました。

全体的に解りやすく、日常生活に即した講演内容で参加者の評価も高かったと思います。



## 小児救急医療セミナーを終えて

小児科長 丸山 秀和



平成 28 年 11 月 26 日、一関保健センターにおいて小児救急医療セミナーをさせていただきました。その日はいい秋晴れの土曜日で、ちょうど他に何らかのイベントがあったらしく、そのイベントと重なったようですが、それでも 10 数名の方々がこのセミナーにいらしてました。セミナーにいらしていただいた皆様方、また、このセミナーを支援していただきました一関市保健所健康づくり課の方々にはこの場をお借りして謝意を表したいと思います。

さて、以前よりセミナーでお話ししておりますが、他の地域にも負けず(?)、一関市の小児医療は未だに苦戦を強いられているのが現状です。一関市のみならず奥州市や宮城県北の一部の方々も受診されており、それは日中のみならず夜間や休日にも変わらない状況です。そんな環境ですから、なかなか当院ですべての小児患者を対応するのは極めて困難な状況であり、そんな状況の中、少しでも状況を改善できるよう、症状に応じて家庭等でも適確に対応していただけるようセミナーをさせていただきました。当地区の小児医療についてはまだまだ厳しい状況が続くものと考えておりますが、セミナーでお話ししたことが少しでも皆様方のお役に立つことを願っております。

## 新任医師の紹介

12月1日より当院の整形外科の医師として着任した医師を紹介いたします。



### 【プロフィール】

- ・氏名：菅原 恒（すがわら こう）
- ・出身地：岩手県一関市
- ・出身大学：聖マリアンナ医科大学（H19年卒）
- ・所属学会：日本整形外科学会
- ・専門分野：整形外科一般、外傷
- ・ひとこと：12月より磐井病院勤務となりました。  
よろしくお願いたします。

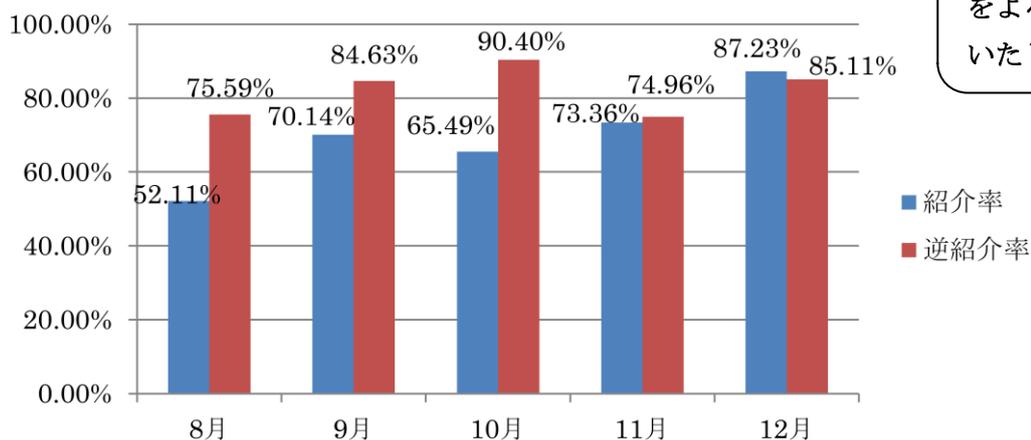
## 紹介率・逆紹介率の状況

（平成28年8月～12月）

当院は、平成25年10月に地域医療支援病院の指定を受けており、地域の中核病院として各医療機関との間で、適切名役割分担と連携を図っていくことが求められています。紹介率・逆紹介率は、その連携状況を測る指標となっています。

### 〈承認要件〉

- ①紹介率80%を上回っていること（紹介率60%以上であって、承認後2年間で当該紹介率が80%を達成することが見込まれる場合を含む。）
- ②紹介率が60%を超え、かつ、逆紹介率が30%を超えること。
- ③紹介率が40%を超え、かつ、逆紹介率が60%を超えること。



今後とも磐井病院  
をよろしくお願  
いたします。



# 岩手県立磐井病院

### 【連絡先】

〒029-0131 岩手県一関市狐禅寺字大平17  
電話 (0191)-23-3452 Fax (0191)-23-9691  
連携室直通 Fax (0191)-21-3990

### 【編集・発行】

岩手県立磐井病院 地域医療福祉連携室  
病院ホームページ：<http://www.iwai-hp.com>  
公式 Facebook：<http://www.facebook.com/iwaihp>